

ご使用になられる前に必ずお読み下さい

この取扱説明書は取り付け方やランプの交換方法、お手入れのしかたなどご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

お客様へ：この器具の取り付け工事は必ず電気工事店（有資格者）にご依頼ください。
一般の方の工事は法律で禁じられています。

工事店様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡ししてください。

■仕様 屋根下照明

使用電圧	適合ランプ
交流100V 50Hz/60Hz共用	FL20W（電球色）×1灯

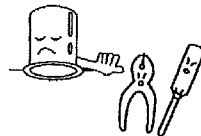
この取扱説明書のマークについて

- ⚠ **警告** 説明書中の「警告」は、重大な人身事故の原因となる危険を示します。
- ⚠ **注意** 説明書中の「注意」は、物損及び障害事故の原因となる危険を示します。
- ❶ このマークのついている説明文は、必ず守ってください。
- ❷ このマークのついている説明文は、行ってはいけない禁止事項です。

● 取り付け・取り扱い上の注意

⚠ 警告

- ❶ 次のような場所には取り付けしないでください。
 - 補強材の無い場所への取り付け。（ボックスに取り付ける場合を除く）
 - 石膏ボードなど弱い建材面への取り付け。
 - 樹脂製ボックスカバーへの取り付け。
（埋め込みボックスに取り付ける場合は、必ず金属性ボックスカバーに取り付けてください）
 - 凸凹のある面には取り付けしないでください。（ただし、当社指定商品は除く）
★防水性が損なわれ、漏電や感電事故の原因となります。
 - サウナへの使用。
★器具の破損によるケガや漏電、感電事故の原因となります。
- ❷ 取り付け方向が指定されている器具は、取扱説明書および本体表示にしたがって、正しい方向に取り付けてください。
★指定以外の方向に取り付けると、火災や感電、器具落下によるケガの原因となります。
- ❸ ドライバーなど異物を差し込まないでください。
★感電事故の原因となります。
- ❹ 器具を布などで覆わないでください。
★過熱して、発煙や発火の原因となります。
- ❺ 器具の改造や構成部品の変更、改造はしないでください。
★火災や感電事故の原因となります。



⚠ 注意

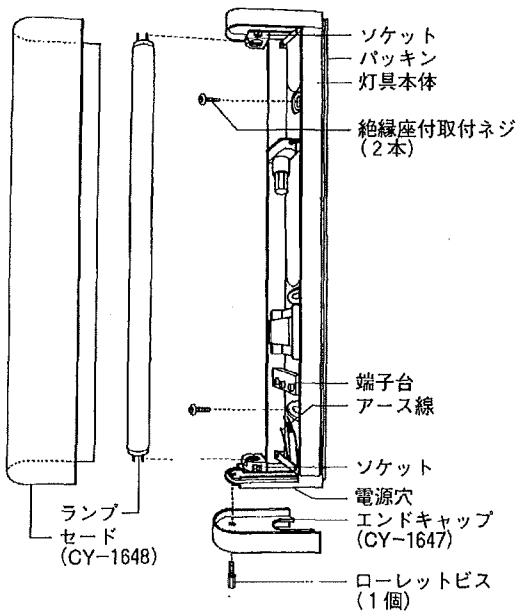
- ❶ AC100V専用です。必ずAC100Vの電源で使用してください。
★定格電圧より高い電圧で使用すると、過熱して、火災の原因となることがあります。
低い電圧で使用すると、不点灯やチラつきなどの不良点灯や、器具の故障の原因となります。
- ❷ この器具は周囲温度5℃～35℃の中で使用してください。
★過熱して、発煙や発火の原因となります。
- ❸ 温度の高くなるもの（ガスレンジやエアコンの吹き出し口など）の近くに設置しないでください。
★熱によるカバーの変形や火災の原因となります。
- ❹ ヒビの入ったカバーや、一部の欠けたカバーは使用しないでください。
★カバーの破損、落下の原因となります。
- ❺ 殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。
★変色や材料の変質によるカバーのヒビ割れなどの原因となります。
- ❻ 調光器（ライトコントロール）との併用はできません。
★不良点灯や調光器、照明器具の故障の原因となります。



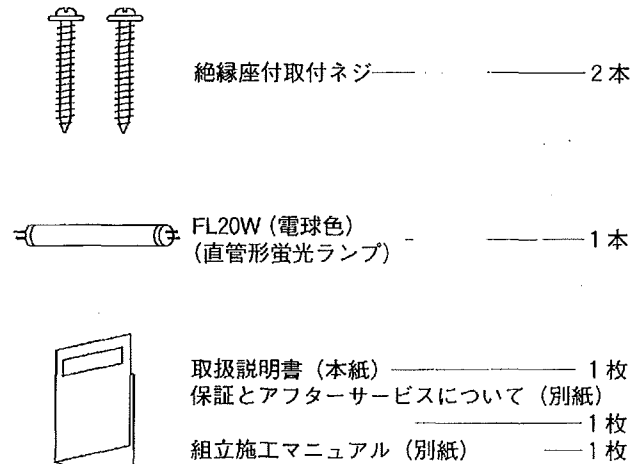
各部の名称

(説明図は、一部を省略抽象化した図です。)
(不足している部品があった場合には、お買い上げ店または山田照明サービス受付窓口までご連絡ください。)

器具構成図



付属品



取り付け方

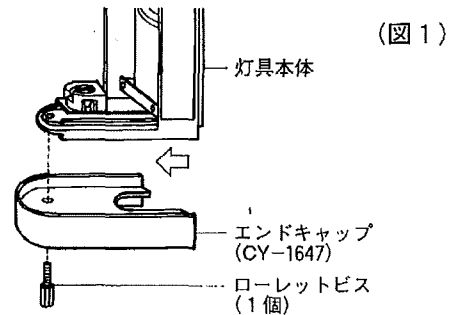
注意

必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

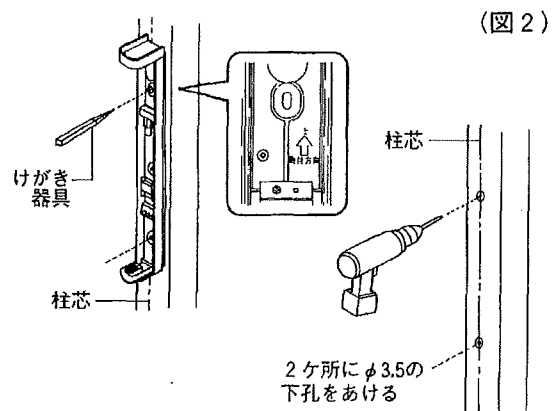
- 警告**
- 器具の取り付けは、説明書に従い確実に行ってください。
★取り付けに不備があると、器具の落下による「けが」や火災、感電事故の原因となることがあります。
 - 接地 (アース) 工事は、電気設備技術基準にしたがって確実に行ってください。
★接地 (アース) が不完全な場合は、感電事故の原因となります。

1. 器具を取り付ける前に (図1) (図2)

- エンドキャップのローレットビス (1個) をはずしてエンドキャップを取りはずしてから、セードをはずしてください。



- 組立施工マニュアル (ME-1480) の納まり図を参照して、灯具取付位置 (高さ) の柱芯に灯具を合わせ取付用孔の位置 (2ヶ所) に印をつけてください。
- φ3.5の下孔加工 (2ヶ所) を行ってください。



2、灯具本体を取り付けます。(図3)

- 付属の絶縁座付取付ネジ(2本)で、灯具本体を柱にしっかり締めて固定します。
- ★不良の場合は、器具落下による、破損、ケガの原因となります。

3、電源線を接続します。

(図3) (図4) (図5)

- 灯具本体電源穴に電源線とアース線を通します。
- この器具は50Hz・60Hz共用型です。
- 端子台への接続位置により、50Hz・60Hzのどちらにも使用できます。

★接続が不良の場合、感電、漏電の原因となります。

アース線を接続します。

- D種接地工事(アース工事)を施してください。
- D種接地工事(アース工事)は、電気設備技術基準に従って確実に行ってください。
- ★接地(アース)が不完全な場合は、感電、漏電の原因となることがあります。
- 電源線、アース線は必ずコードストッパーを使用して固定してください。

4、ランプをセットします。(図3)

- ランプをソケットに差し込み90°まわしてセットしてください。

- ⚠注意 ●ランプは乱暴に扱わないでください。
- ★ランプが割れてケガをする恐れがあります。

5、セード・エンドキャップを取り付けます。

(図3) (図6)

- セードを灯具本体の溝にはめ込み、エンドキャップをローレットビス(1個)で確実に固定します。

- ⚠注意 ●セードは必要以上に強く押さえ込まないでください。

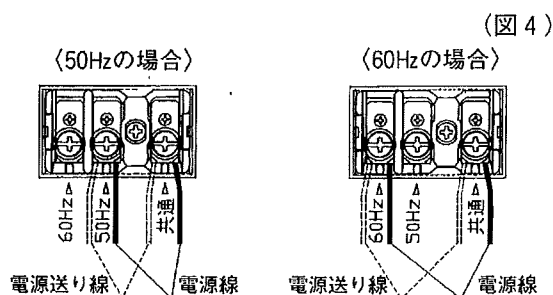
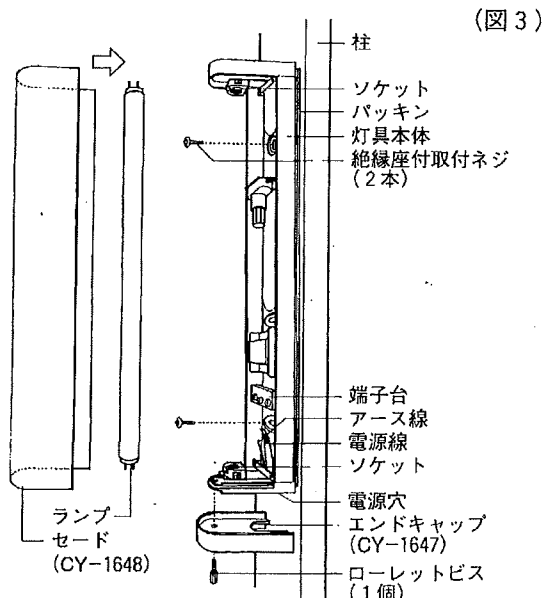
★セードが割れる恐れがあります。

- ⚠注意 ●ヒビの入ったセードや、一部欠けているセードは使用しないでください。ただちに新しいセードと交換してください。

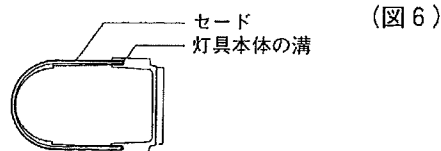
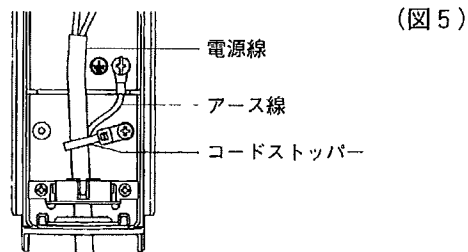
★セードの破損、落下事故の原因となります。

6、配線カバー(別途)を取り付けます。

- 組立施工マニュアル(ME-1480)を参照し、配線カバーを取り付けてください。



この器具の送り可能台数は30台です



スイッチ操作

壁スイッチにて「ON-OFF」操作を行います。

● **お手入れについて** ⚠ **注意** ❶ **必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。**

- こまめに清掃：照明器具や電球が汚れてくると、暗くなり、しかも電気代は変わらないので不経済です。定期的に清掃しましょう。暮れの大掃除の際には照明器具も清掃しましょう。
- ランプ交換について：ランプが黒化して明るさが低下しましたらランプの寿命です。器具にあったワット数のランプをお求めください。

⚠ **注意**

- ❶ ●ランプの交換やお手入れをするときは、必ずスイッチを切ってください。
★火災や感電事故の原因となります。
- 🚫 ●スイッチを切った直後のランプは熱くなっています。絶対に素手で触らないでください。冷えてから交換するか、またはハンカチやタオルなどを使って交換してください。★火傷の原因となります。
- 濡れた手で触らないでください。★感電事故の原因となります。
- 🚫 ●ランプは乱暴に扱わないでください。★ランプが割れてけがをする恐れがあります。
- 適合ランプ以外のランプは使用しないでください。表紙の仕様欄を確認し、正しいランプをご使用ください。★不適合なランプを使用すると異常過熱による火災の原因となります。
- シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは使用しないでください。★器具に傷をつけたり変色や変質の原因となります。
- 自動点滅器交換について：自動点滅器は消耗品です。定期的なお取り換えが必要です。お取り換え目安2,000回となります。

■ **ランプの交換**

1 **スイッチを切ります。**

- ⚠ **注意** ●ランプ交換時、濡れた手でさわらないでください。
★感電事故の原因となります。

2 **セードをはずします。**

- セードを片手でささえながらエンドキャップのローレットビスをはずします。エンドキャップを手前に引いて取りはずしてからセードを取りはずしてください。

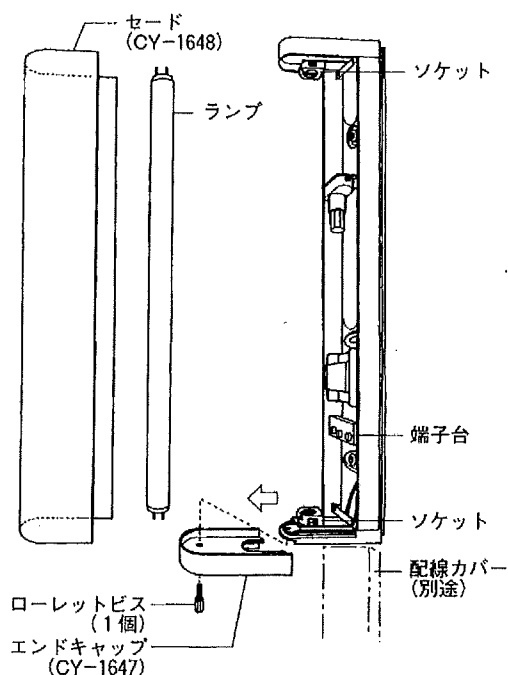
3 **ランプを交換します。**

- ランプを90°まわして取りはずしてください。

- ⚠ **注意** ●ランプは乱暴に取り扱わないでください。
★ランプ割れ等の事故の原因となります。

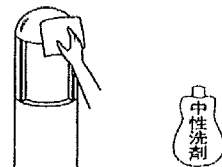
4 **セード・エンドキャップを取り付けます。**

- 「取り付け方」の「5」をご参照ください。



■ **お手入れのしかたについて**

- ①スイッチを切ります。
- ②柔らかい布に中性洗剤を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。
- ③汚れを落とした後、洗剤分を拭き取ります。
- ④最後に乾いた布で、水分を完全に拭き取ります。



■ **アフターサービスについて**

ご使用中、器具が普段と違った状態となりましたらただちに使用を中止し、器具の型番（器具本体のラベルでご確認ください）故障の状況、ご使用期間をご確認の上、お買い上げ頂きました販売店、もしくは別紙の山田照明サービス受付窓口にご相談ください。

製造元  **山田照明株式会社**

販売元 **株式会社 LIXIL**